



白石町立有明西小学校 学校だより児童数 106名
 令和7年度 第45号
 令和8年2月17日

閉校記念キャラクター



にしきえ

(長子配布)

人との関わりを大切にしながら、よく学びよく遊ぶ、幸せいっぱい
 の西小っ子
 ~新たなスタート2026へつなごう “にしきえの心”

全校朝会「西小最後の卒業式」とは

全校朝会で、「卒業式とはどのような式なのか」についてあらためて話をしました。卒業式は、6年生が学び舎を巣立つ大切な節目であると同時に、これまで成長を支えてくださった家族や地域の方、先生方への「ありがとう」を伝える式でもあります。

また、在校生にとっては、6年生の姿から「次は自分たちが学校を支えていく番だ」という思いを受け継ぐ大切な時間です。

本校は、今年度をもって長い歴史に幕を下ろします。この校舎で行う最後の卒業式だからこそ、一人一人がこの学校への感謝の気持ちを胸に、心を込めて式に臨んでほしいと思います。

卒業式に向けて、相手を思いやる気持ちや、場にふさわしい態度を大切に、心に残る式にしていきたいと思っています。

感謝や希望の気持ちを伝える場面

- ①証書授与 返事、決意のことば
- ②歌・お別れのことば

※※は もちろんのこと

- ④れい ⑤座り方 ⑥立ち方
- ⑦表情 ⑧静かに聞く など

※※すべてのこと

小学生である自分を表現する
 最初で最後で最高の場が卒業式



1年生～5年生

「6年生ありがとう、
 がんばって」を伝える

- ①うた ②よびかけ ③拍手

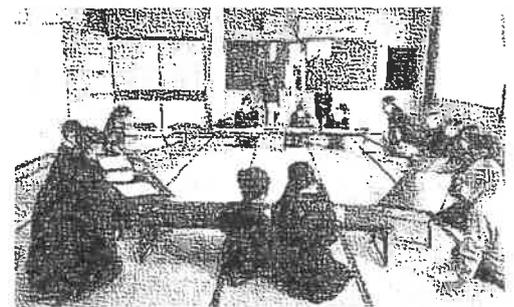
※※だけではありません

- ④れい ⑤座り方 ⑥立ち方
- ⑦表情 ⑧静かに聞く など

※※すべてのこと

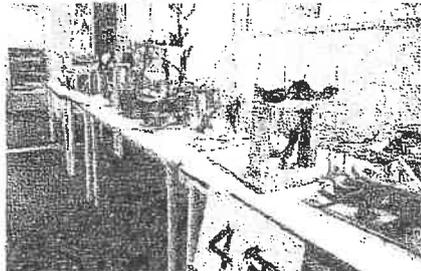
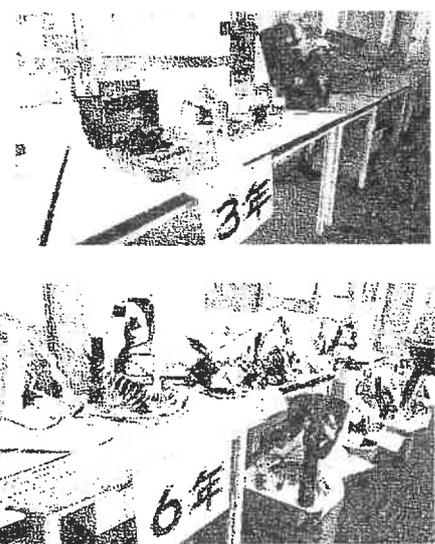
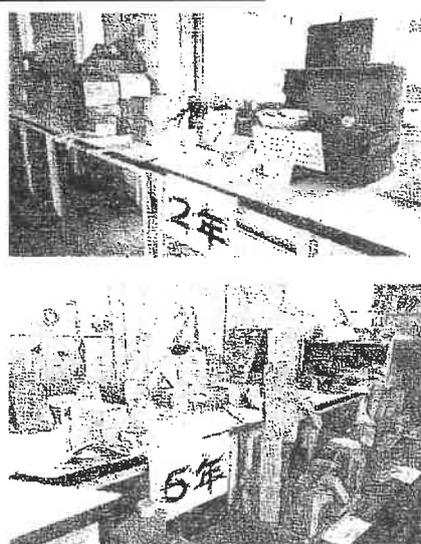
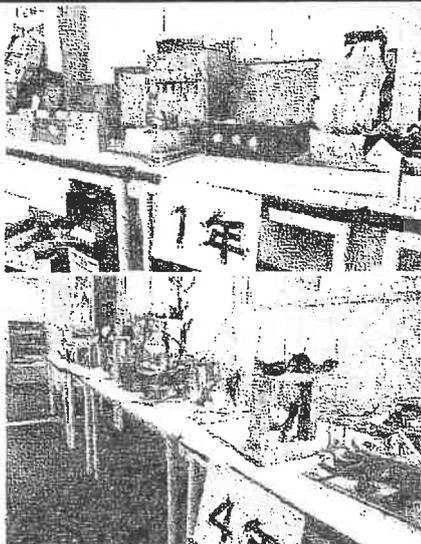
感謝の気持ちをあらわす 代表委員会「6年生をおくる会」

2月4日、代表委員会を行いました。議題は「西小学校最後の6年生にありがとうを伝える会にしよう」で、3～5年生の各学級代表2名が参加し、各学年の役割分担を決定しました。今回は、6年生がいない初めての代表委員会でしたが、4月から有明西小学校のリーダーとなる5年生がよくがんばりました。また一つ、最上級生のバトンを一つ引き継ぎましたね。



【役割分担】 1年生「くす玉」 2年生「看板」
 3年生「音楽ながし」 4年生「おみくじ」 5年生「かざり作り」

校内立体工作展開催中 20日まで



6年生をおくる会・有明小保護者説明会 お待ちしています

お知らせの通り **2月20日(金)**は、6年生をおくる会と有明小学校保護者説明会を行います。詳細は配布しました案内プリントや学校だより44号でご確認ください。

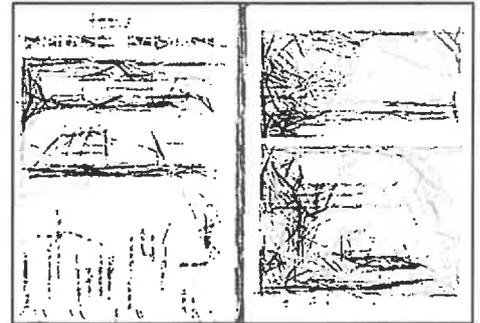
閉校記念品「クリアファイル」配布します

「閉校記念品クリアファイル」(児童用)が完成し、本日児童全員に配布します。他の児童用記念品は、完成次第、随時配布していきます。

今後、児童用配布予定記念品

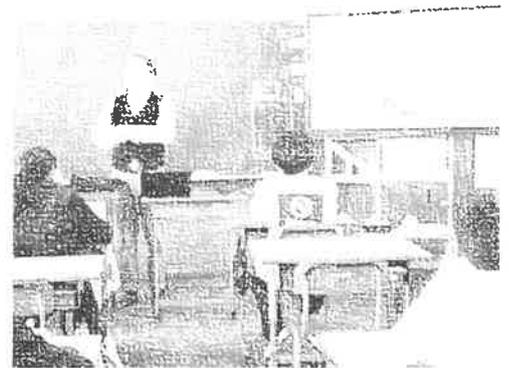
→トートバッグ ・グラス(育友会より)

なお、「閉校記念パンフレット」と「閉校記念資料」は、3月上旬に西小校区全世帯に配布予定です。



6年生 薬物乱用防止教室「一度でもだめ!」

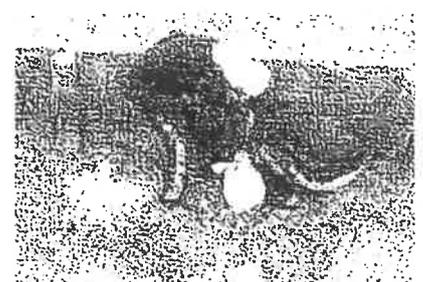
2月12日、6年生を対象に、学校薬剤師の先生を講師として「薬物乱用防止教室」を実施しました。薬物が心や体に及ぼす影響について、具体的な資料やお話を通して分かりやすく学ぶことができました。子どもたちは、「一度でも手を出してはいけない理由」や「正しい判断の大切さ」を真剣な表情で受け止め、自分の命と未来を守るために大切な学習の時間となりました。



6年生 卒業プロジェクト

6年生が、これまでお世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えようと、卒業プロジェクトを立ち上げました。「ありがとう」の思いを形にした、どれも素晴らしい取組です。6年生のみなさん、最後まで力を合わせてがんばってください!

- ① 地域の方にありがとうプロジェクト → 地域のごみ拾い(下写真)
- ② 先生にありがとうプロジェクト → プレゼントづくりと一緒に遊ぶ企画
- ③ 家族にありがとうプロジェクト → ひみつです…お楽しみに!
- ④ 下級生にありがとうプロジェクト → 全校かくれんぼ
- ⑤ クラスのみんなにありがとうプロジェクト → ソフトバレーボール大会



おめでとう! ふくしの標語表彰~白石町社会福祉大会~

2月7日(土)に行われた白石町社会福祉大会に出席しました。第1部の開会行事の中で、ふくしの標語・絵画コンクールの表彰があり、本校児童1名が表彰を受けました。おめでとうございます。第2部は、記念講演「子どもが自分らしく育つ社会のために」が行われました。一人一人の子どもが安心して自分らしさを発揮できるよう、家庭・学校・地域がそれぞれの立場で支え合うことの大切さについて改めて考える貴重な機会となりました。

